

令和4年度 港区シルバー人材センター会員意識に関する調査 報告書

【概要版】

令和5年3月

◆調査の概要◆

1. 調査実施の目的

会員の皆様から就労実態や満足度、センターに対する意見・要望等を伺い、さまざまな課題について検討・改善に努めていくことを目的として実施しました。

2. 調査の概要

調査対象	港区シルバー人材センターの会員(令和4年4月1日時点) ※就業、派遣就業のみ、未就業を問わず全員
調査方法	郵送配布、郵送回収および Web 回答
調査期間	令和4年5月6日～5月22日 ※締切後も可能な限り集計の対象とした
回収状況	発送数:1,687件 回収数:1,262件(調査票の回収 1,196件、Web アンケート回収 66件) 回収率:74.8%

3. 調査結果を見るうえでの注意事項

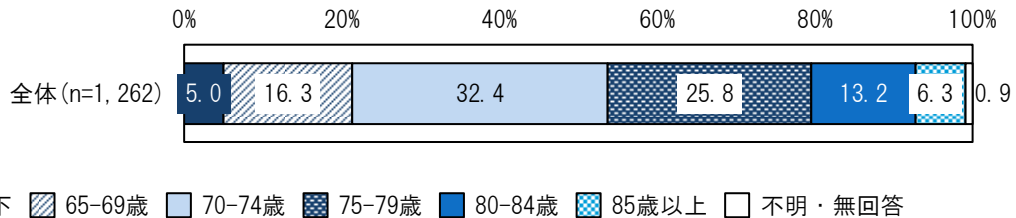
- ・本文、グラフ、表は、表示の都合上、調査票の選択肢等の()を省略している場合があります。
- ・百分率(%)で示した数値は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記しています。したがって、単数回答(1つ選ぶ問)においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合があります。
- ・複数回答(2つ以上選んでよい問)では、%の合計が100%を超える場合があります。

◆調査結果◆

①回答者の年齢

(単数回答)

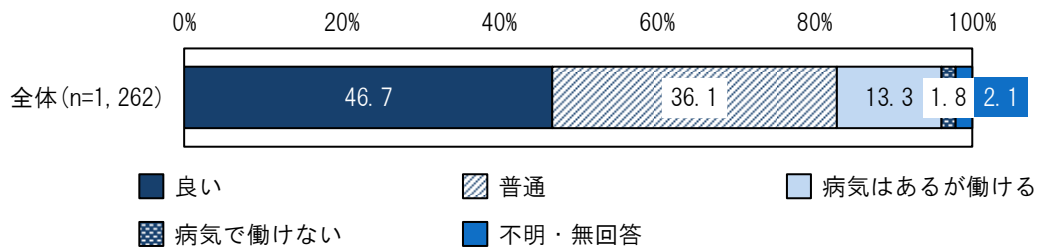
最も多いのは70歳代で58.2%、続いて60歳代が21.3%、80歳以上が19.5%となっています。



②回答者の健康状態

(単数回答)

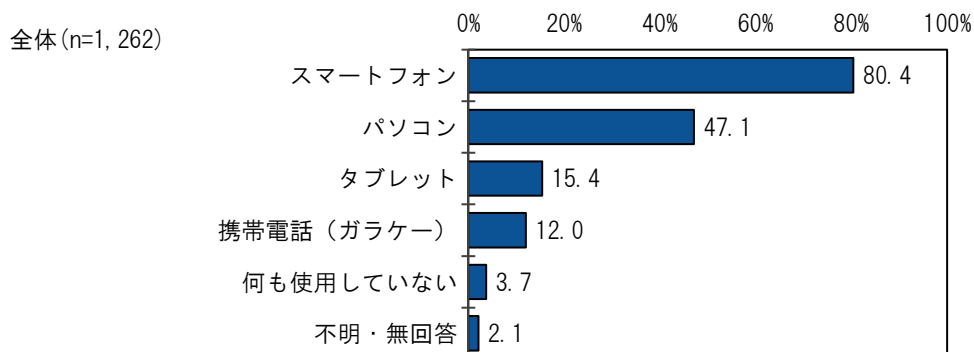
「良い」が46.7%と最も多く、次いで「普通」が36.1%、「病気はあるが働ける」が13.3%となっています。



③普段使用している情報機器

(複数回答)

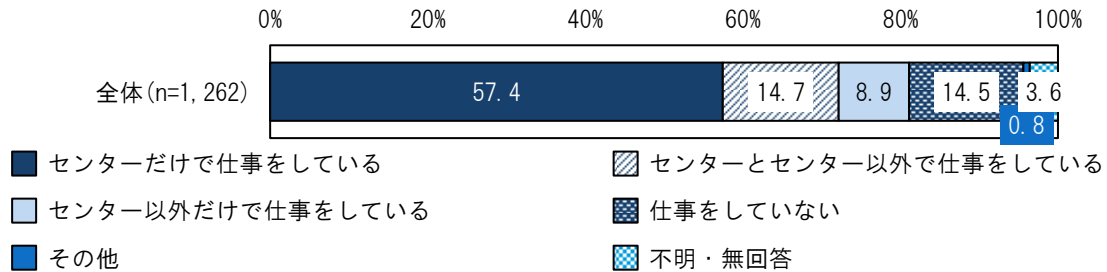
「スマートフォン」が80.4%と最も多く、次いで「パソコン」が47.1%、「タブレット」が15.4%となっています。「何も使用していない」は3.7%と、ほとんどの会員が情報機器を使用しています。



④現在の就業状態

(単数回答)

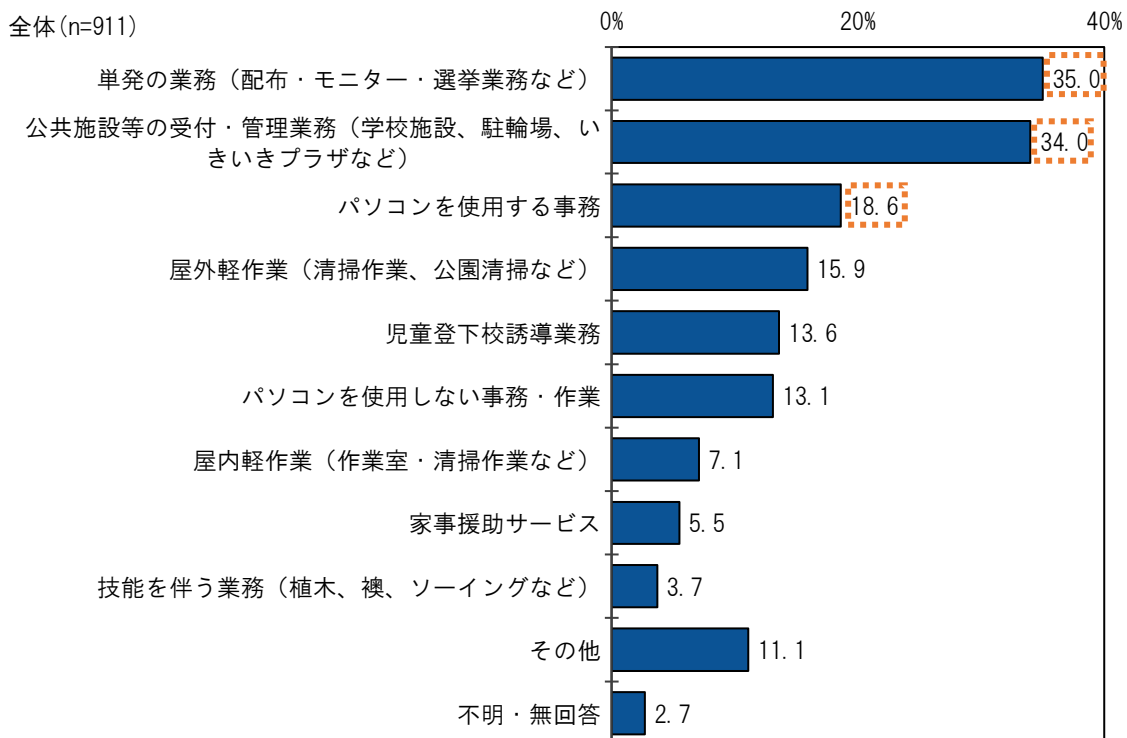
「センターだけで仕事をしている」が最も多くなっています。「仕事をしていない」は14.5%となっていることから、センターかセンターでないかを問わず、8割程度が仕事をしています。



⑤この1年間に、センターで行ったことがある仕事

(複数回答)

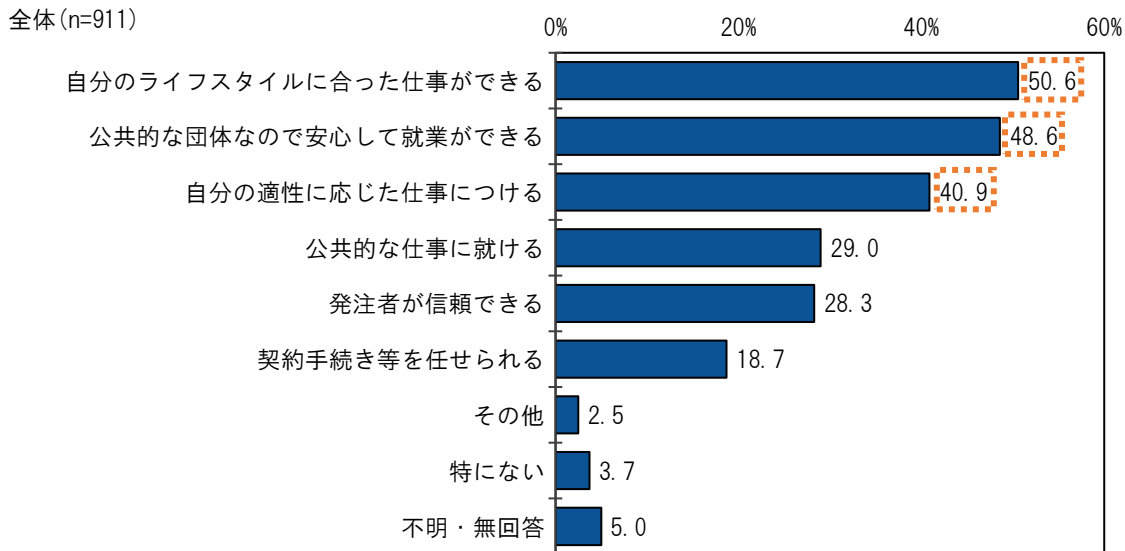
「単発の業務(配布・モニター・選挙業務など)」、「公共施設等の受付・管理業務(学校施設、駐輪場、いきいきプラザなど)」が3割を超えて特に多く、「パソコンを使用する事務」が18.6%となっています。



⑥センターでの就業のメリットとして感じられること

(複数回答)

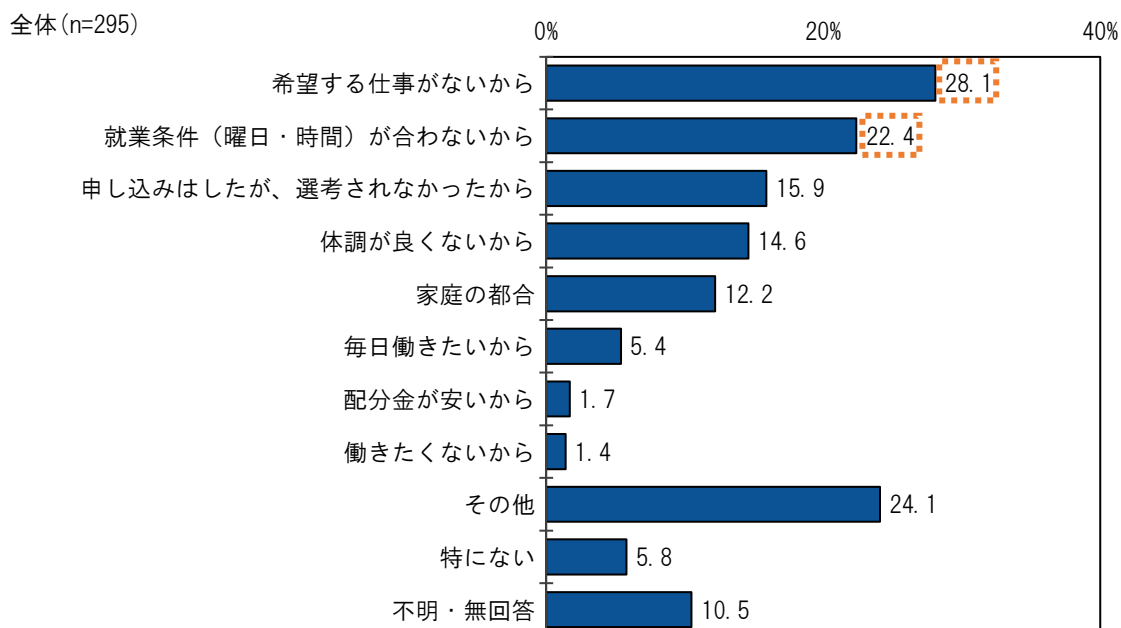
「自分のライフスタイルに合った仕事ができる」、「公共的な団体なので安心して就業ができる」、「自分の適性に合った仕事につける」が4割を超えて多くなっています。



⑦センターで仕事をしていない主な理由

(複数回答)

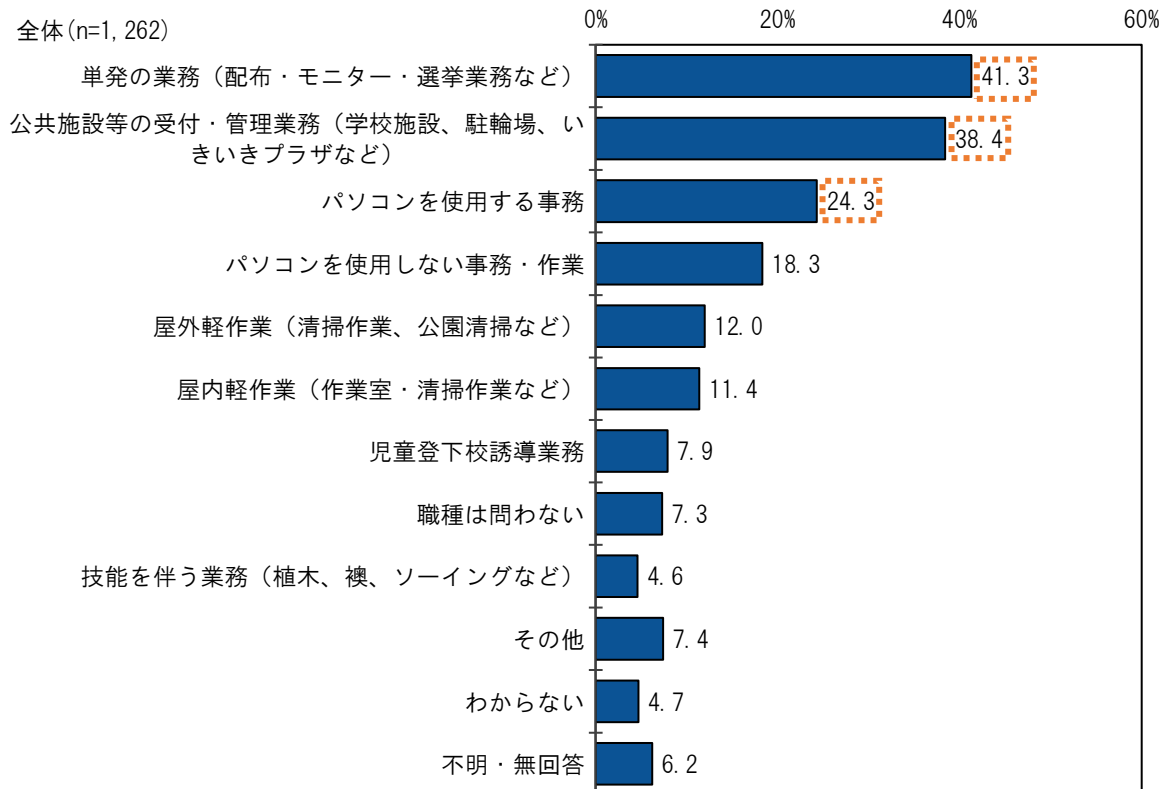
「希望する仕事がないから」、「就業条件(曜日・時間)が合わないから」が2割を超えて多くなっています。



⑧就きたい職種

(複数回答)

「単発の業務(配布・モニター・選挙業務など)」、「公共施設等の受付・管理業務(学校施設、駐輪場、いきいきプラザなど)」、「パソコンを使用する事務」が上位となっています。



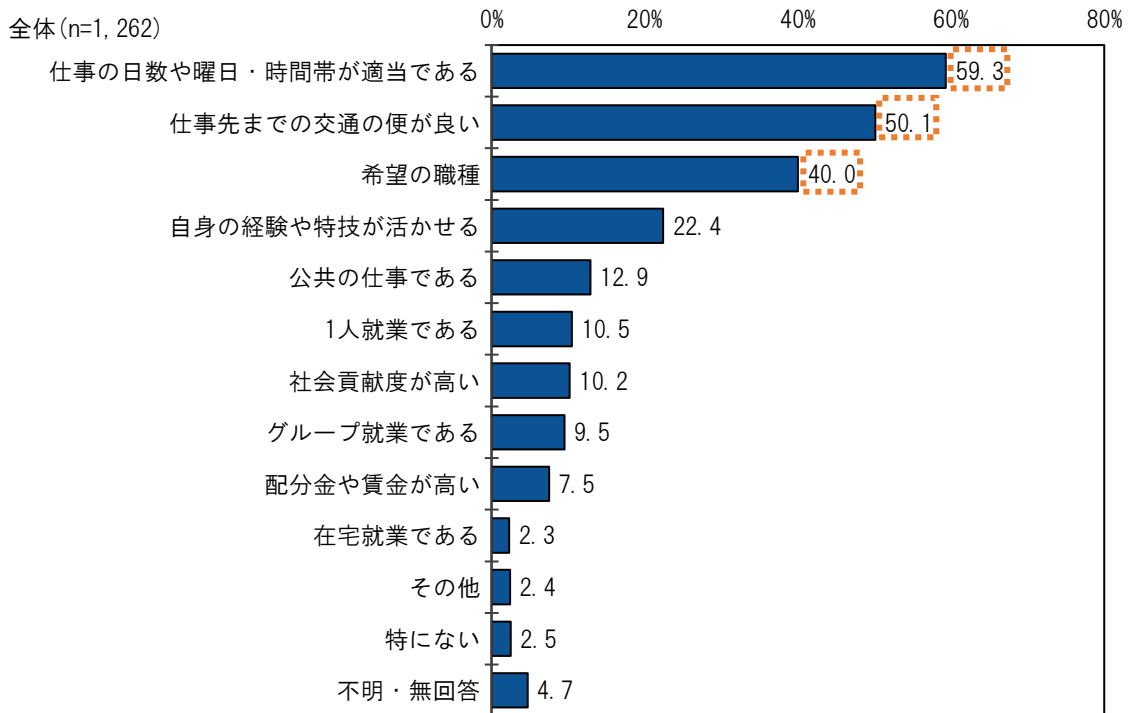
その他に記載された回答(抜粋)

- ・芸術、文化に貢献する業務
- ・防火防災安全に関する業務
- ・企業研修(講義)
- ・英会話を使用する仕事
- ・子どもに関わる仕事
- ・語学教育(日本語、英語)
- ・天候に左右されない室内の仕事
- ・ペットシッター
- ・HP制作、集客、SEO対策等のコンサル
- ・カルチャースクール
- ・着物の着付け・サービス業・動物の世話
- ・シニアのIT活用を支援する業務
- ・一級建築士を活かせる仕事
- ・カウンセリング等聴く仕事
- ・身体障害者を補助する仕事
- ・日本舞踊を活かせるもの
- ・パソコン・スマホ等のスキルを活かせる仕事
- ・ビジネスコンサルタント
- ・飲食関係
- ・就業時間帯を指定されない単純作業
- ・溶接関係の仕事

⑨仕事を定める際に重視する条件

(複数回答)

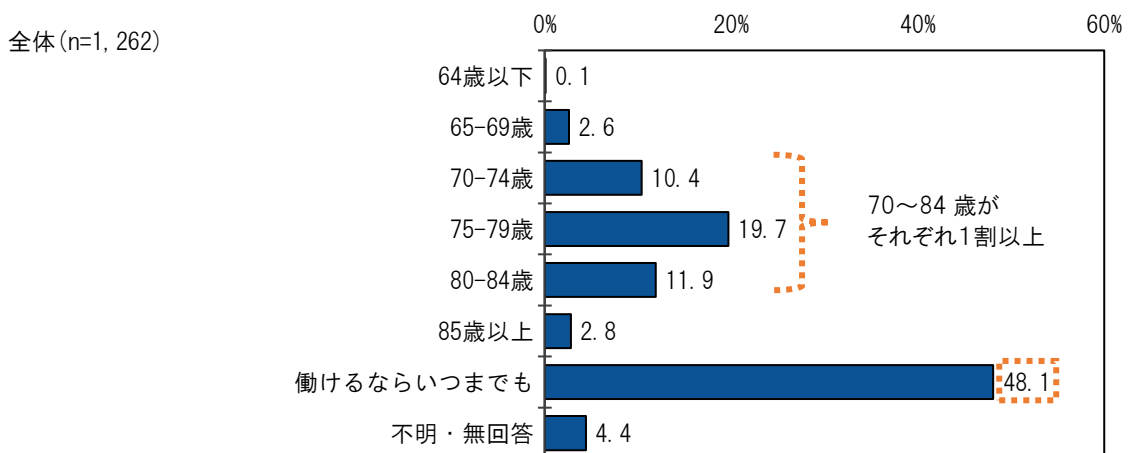
「仕事の日数や曜日・時間帯が適当である」、「仕事先までの交通の便が良い」が5割を超えて上位になっています。次いで、「希望の職種」も4割と多くなっています。



⑩何歳まで働きたいか

(単数回答)

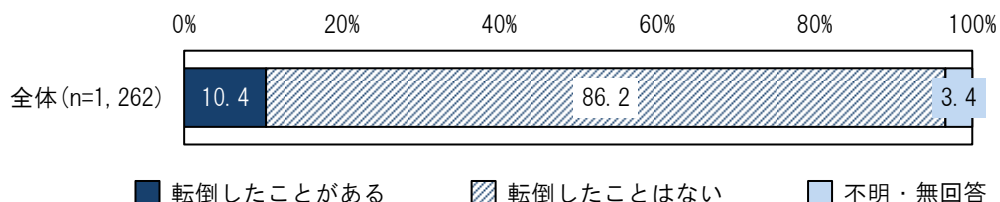
自分自身は何歳まで働きたいかについてみると、「働けるならいつまでも」が最も多くなっています。年齢は、「75～79歳」、「80～84歳」、「70～74歳」がそれぞれ1割を超えて多くなっています。



⑪この1年間に、転倒したことはあるか

(単数回答)

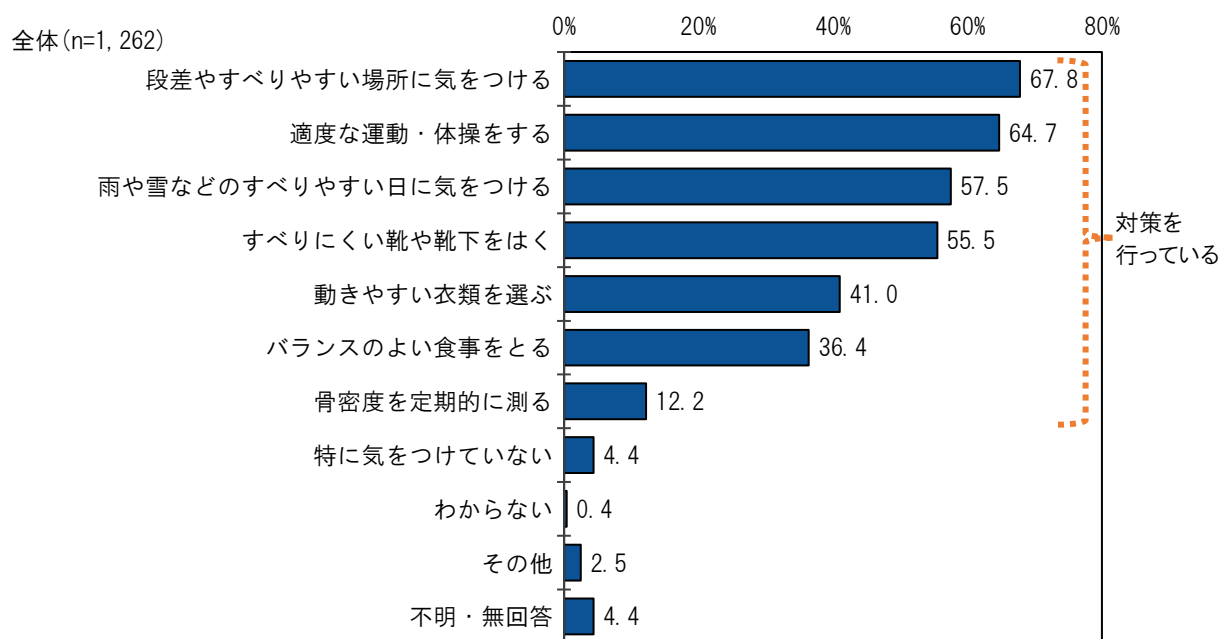
「転倒したことはない」が86.2%と、「転倒したことがある」を上回っています。一方、割合を見ると、10人に1人は転倒していることがうかがえるため、転倒予防の取り組みは引き続き重要です。



⑫転倒しないために、日頃気をつけていること

(複数回答)

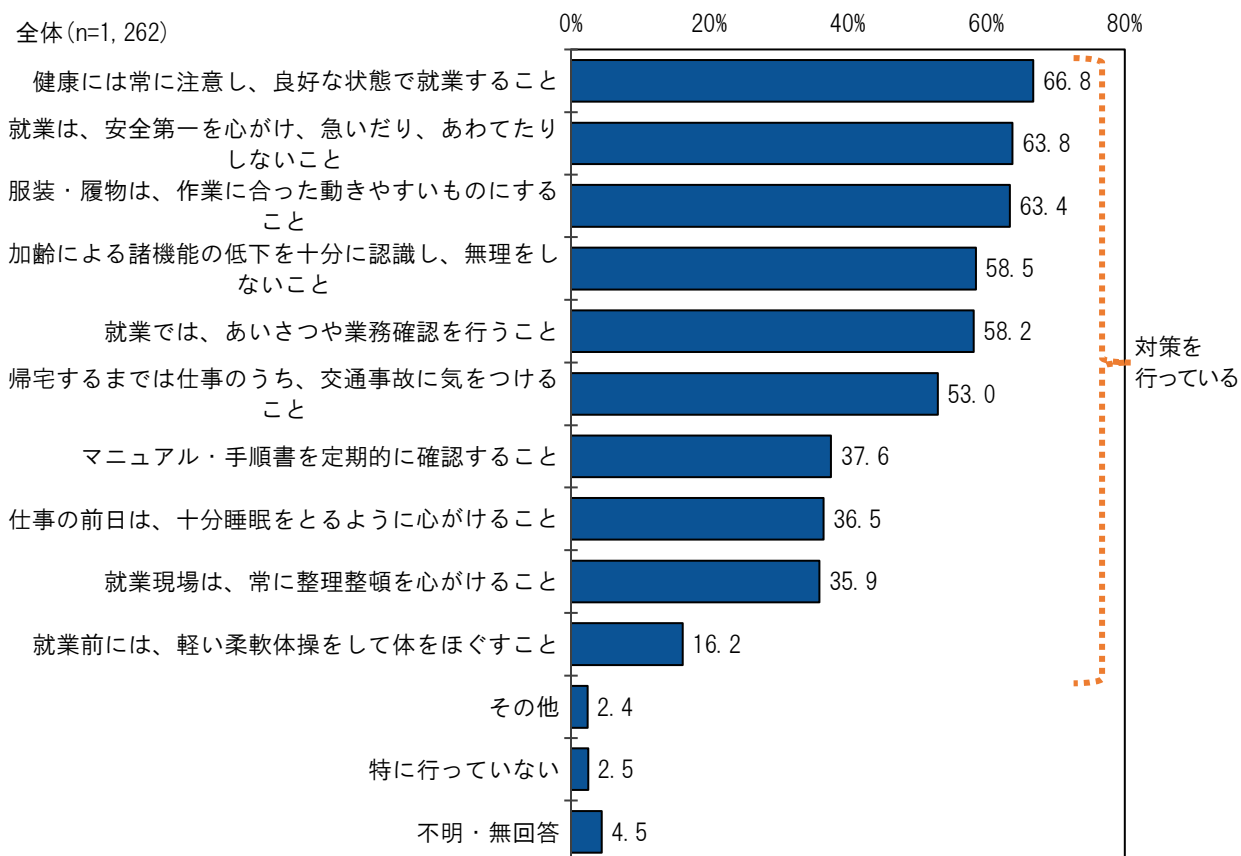
「段差やすべりやすい場所に気をつける」、「適度な運動・体操をする」、「雨や雪などのすべりやすい日に気をつける」、「すべりにくい靴や靴下をはく」が5割を超えています。「特に気をつけていない」は4.4%と、ほぼすべての人が何らかの対策をとっています。



⑬安全就業のために、必ず行っていること

(複数回答)

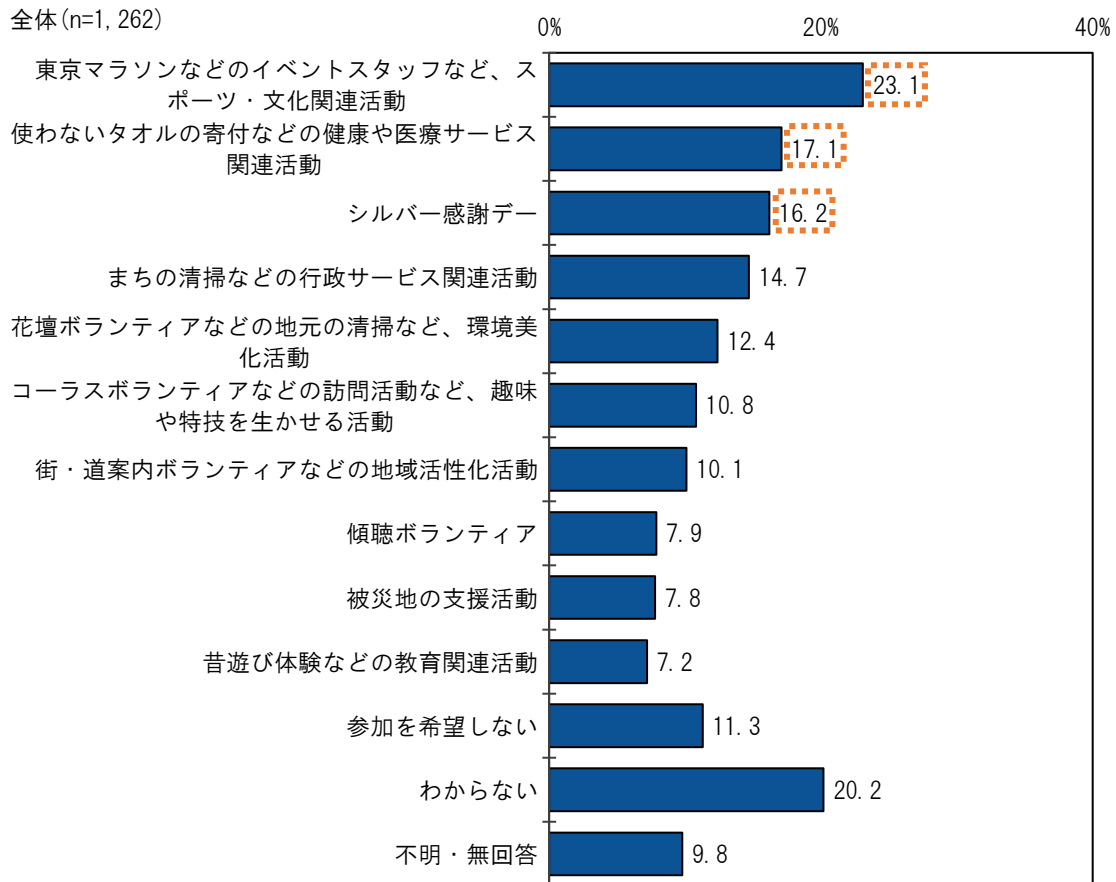
「健康には常に注意し、良好な状態で就業すること」、「就業は、安全第一を心がけ、急いだり、あわてたりしないこと」、「服装・履物は、作業に合った動きやすいものにする」が6割を超えています。「特に行っていない」は2.5%と、ほぼすべての人が何らかの対策をとっています。



⑭ 今後、参加してみたい社会貢献活動

(複数回答)

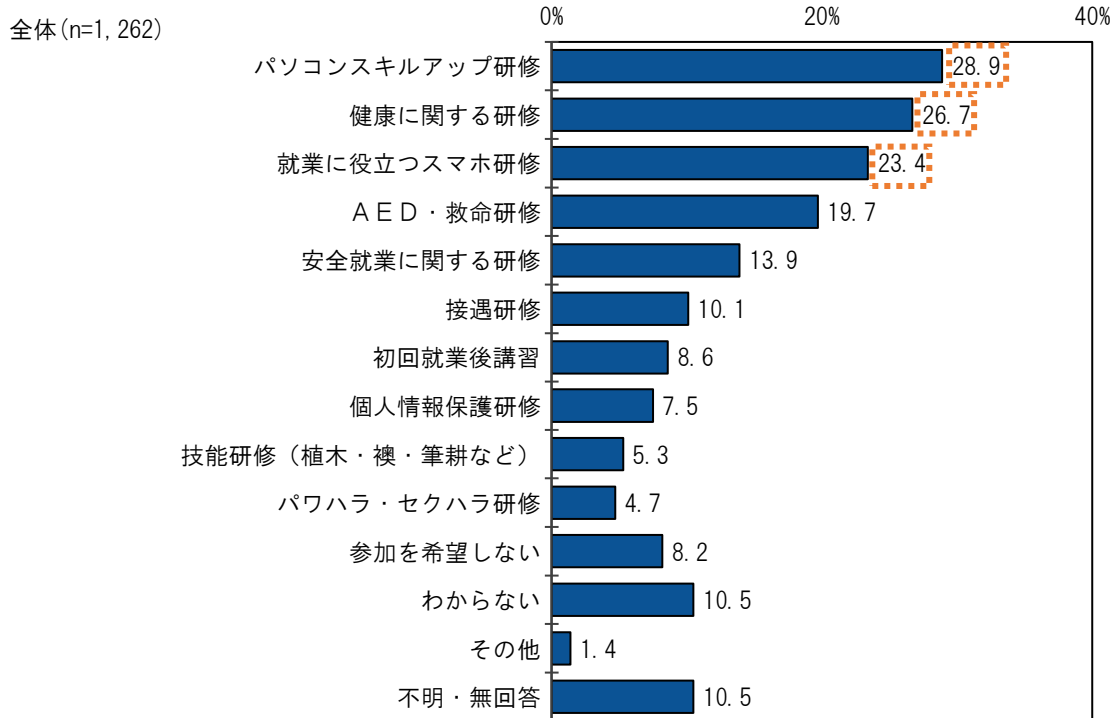
参加してみたい活動は、「東京マラソンなどのイベントスタッフなど、スポーツ・文化関連活動」、「使わないタオルの寄付などの健康や医療サービス関連活動」、「シルバー感謝デー」が上位となっています。「参加を希望しない」は 11.3%、「わからない」は 20.2%となっています。



⑮ 今後参加したい研修

(複数回答)

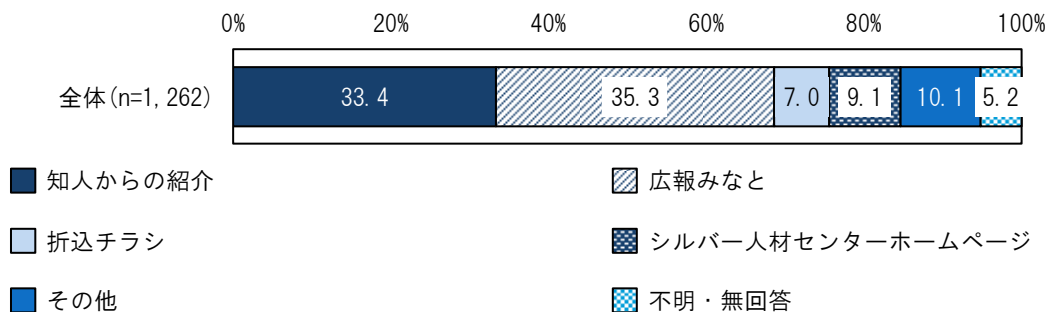
「パソコンスキルアップ研修」、「健康に関する研修」、「就業に役立つスマホ研修」が2割を超えて上位となっています。



⑯ センターの入会のきっかけ

(単数回答)

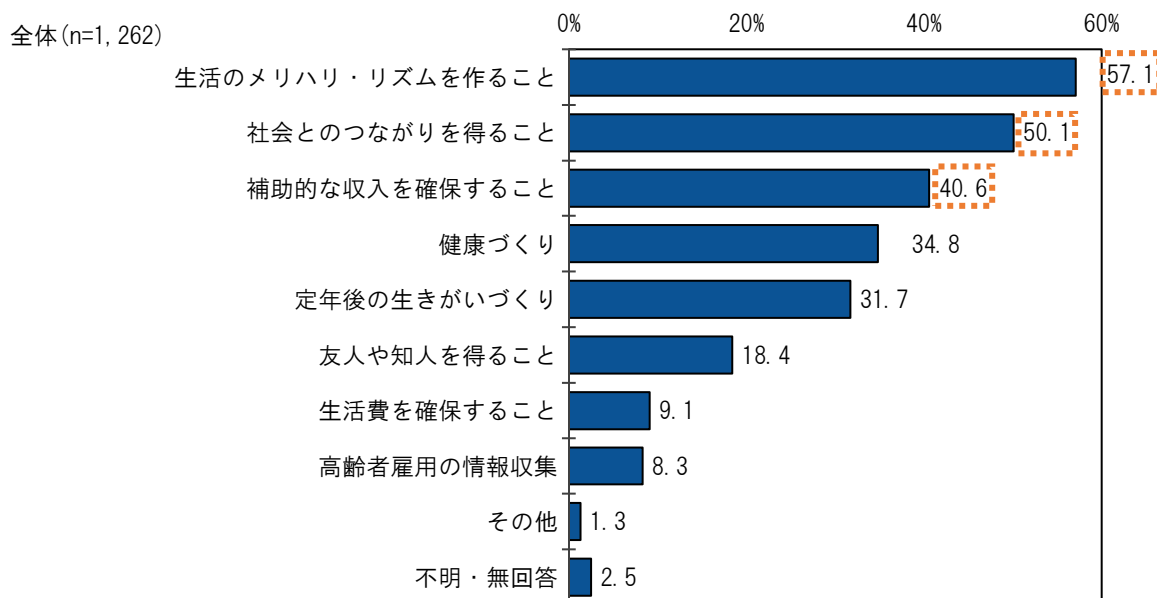
「広報みなど」、「知人からの紹介」が3割を超えて上位となっています。



⑰センター入会時に期待していたこと

(複数回答)

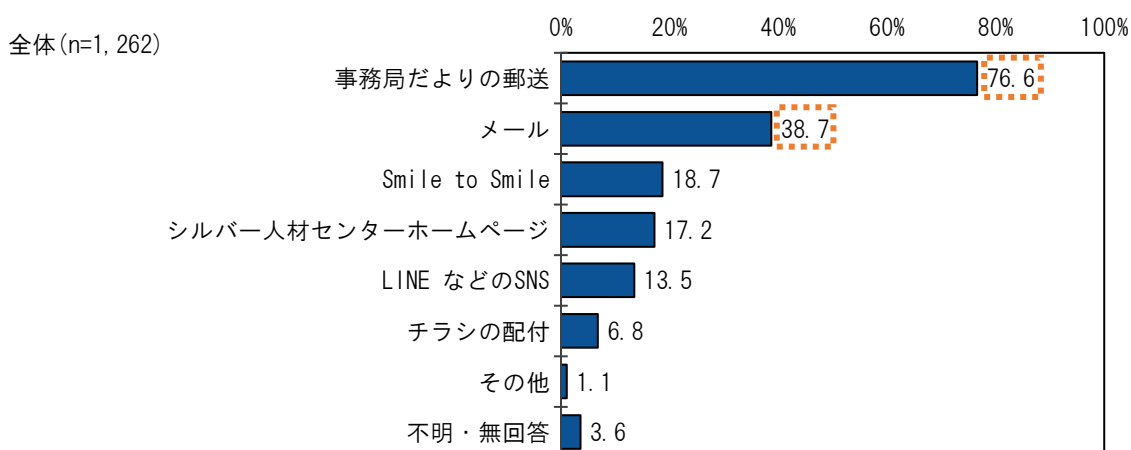
「生活のメリハリ・リズムをすること」、「社会とのつながりを得ること」、「補助的な収入を確保すること」が上位となっています。



⑱センターの情報を入手しやすい方法

(複数回答)

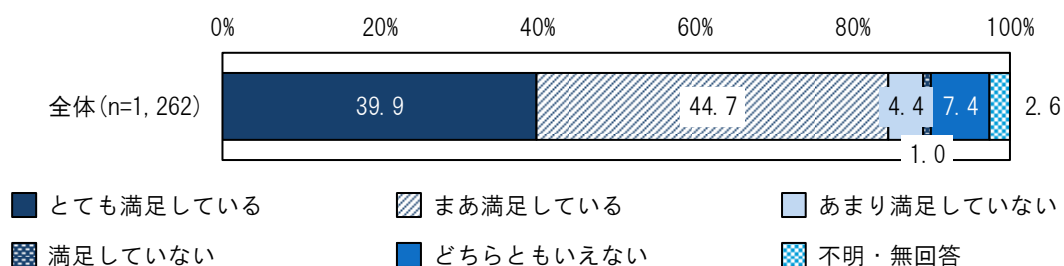
「事務局だよりの郵送」が 76.6%と最も多く、次いで「メール」が 38.7%となっています。続いて、「Smile to Smile」、「シルバー人材センターホームページ」、「LINE などの SNS」が1割台となっています。



⑱ センター入会の満足度

(単数回答)

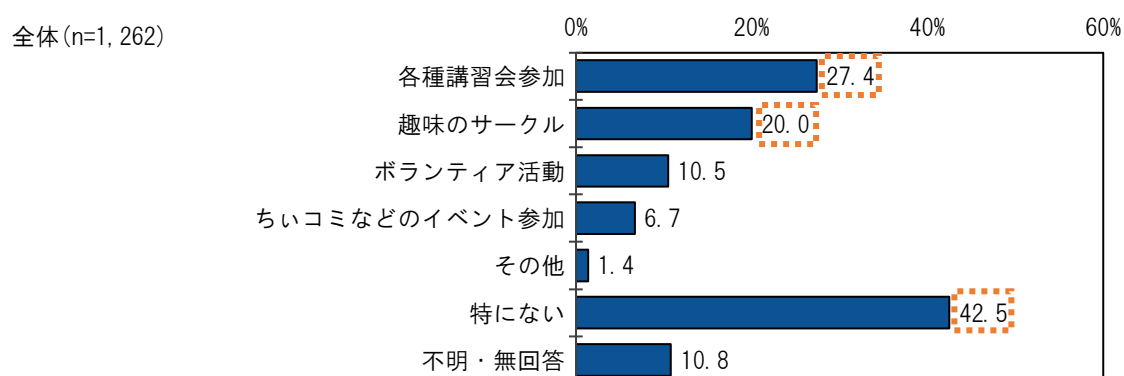
「とても満足している」「まあ満足している」を合計した“満足”が84.6%となっています。



⑳ センターで仕事以外に求めるもの

(複数回答)

「特にない」が42.5%と最も多くなっています。続いて「各種講習会参加」、「趣味のサークル」が2割台で上位となっています。



◆ センターに対するご意見など

(複数回答)

- ・曜日指定希望できる仕事があればもっと参加できる。
- ・後期高齢者向け業務を多くして欲しい。
- ・多様なサークル活動があるとよい。
- ・会員の意見を共有する様な会があればいいと思う。会員の意見を聞く時間を作ってほしい。
- ・デジタル手段による情報提供を増やしていただけると便利だと思う。

公益社団法人 港区シルバー人材センター
 〒106-0047 港区南麻布1丁目5番26号 ゆうあい南麻布3階
 TEL 03-5232-9681
 FAX 03-5232-9680